

2月
臨時号

おおねぶ

令和8年2月25日(水)

校訓
教育目標
めざす児童像

心美しく たくましく
学びへの意欲をもち、やさしさとたくましさをあわせもったねぶっ子の育成
自ら考えともに学ぶ子(知) 心豊かで思いやりのある子(徳) 健康でたくましい子(体)

保護者アンケートへのご協力ありがとうございました

12月の後期保護者アンケートへのご協力、ありがとうございました。学校では、ご回答いただきました「保護者アンケート」と、同時期に実施しました「児童アンケート」の結果分析及び「学校評議員会」でのご意見を生かし、よりよい学校となるよう今後も取り組んでまいります。保護者・児童アンケートの結果について、以下の通りお知らせいたします。

保護者・児童アンケートより

保護者アンケートの14項目中10項目1・2・3・4・5・8・9・10・11・12において、肯定的な評価(A+B>90%)をいただいております。特に1.3.4.5.8.9.10.11.12についてはA+Bが95%を超えております。「3.家庭であいさつをしている」「4.学校は、分かりやすい授業づくりや学力向上に努めている」「5.学校は、道徳の授業を中心に豊かな心を育みよう努めている」「8.学校は、いじめや不登校等の問題の解決に向けて積極的に取り組んでいる」「9.学校は、安全な学習環境の整備や不審者対策などに危機意識をもった取組をしている」の項目につきましては、A評価が大幅に上昇しています。日々の取組について、保護者の皆様にご理解をいただいていることを大変うれしく思います。今後も教職員一同子供たちのために力を合わせて頑張りたいと思います。



一方、「6.お子様は、家庭学習の習慣が定着している」「7.お子様は、家庭でも読書をしている」「13.お子様は、ルールを守ってインターネット等を使っている」は、80%を下回る結果となりました。しかし、「6.お子様は、家庭学習の習慣が定着している」においては、A評価が3%上昇しています。今後も改善に向け、重点的に取り組んでまいります。「13.お子様は、ルールを守ってインターネット等を使っている」においては、今後も引き続き、ご家庭との連携と子供たちの意識改革が重要であると考えております。学校では、学校保健委員会でも取り上げましたように、機会を設けながら、メディア・インターネット等との適切な付き合い方について指導してまいります。これらの取組に対するご理解とご協力を、今後ともよろしくお願いいたします。

※別紙に「保護者アンケート」「児童アンケート」の集計結果を載せてあります。

保護者の方のご意見

自由記述により、多くのご意見をいただきありがとうございました。皆様からのご意見を、下記に一部紹介させていただきます。なお、個別のものにつきましては、各担任からご連絡させていただきました。今後とも不明の点があれば、随時、お問い合わせください。

- インターネットの利用について、家族で時間を決める等の取組みはしていますが、見ている間は他の事が何にも手につきなくなります。学校で今後もネットの利用について、子供向けに分かりやすいお話があると嬉しいです。

A：上記にも記載いたしましたとおり、学校におきましても、今後も、機会を設けながら指導を行ってまいります。また、デジタル・シティズンシップ(情報技術の利用に関する適切で責任ある行動規範)についても、併せて指導してまいります。これらの取組を進めていく上で、ご家庭との連携が大変重要であると考えております。今後とも、本校の取組に対するご理解とご協力を、よろしくお願いいたします。

- 通知表渡しは希望者と案内があったが、後日対象児童に対しての日程を受けた。対象児童が分かっているでしょうし、先に知らせて欲しかった。仕事の都合や兄弟の予定もあるのでできるだけ早く知らせて欲しい。

A：保護者の皆様のご都合への配慮が十分でなく、申し訳ございませんでした。今回が初めての実施であったため、ご案内等で行き届かない点があったことを反省しております。今回明らかになった課題を整理し、今後の実施方法について検討し改善に努めてまいります。

- 夏休みの科学研究は希望者にならないか？夏休みの宿題の負担を減らして欲しい。感想文、科学研究、工作のどれか選択でできるなど

A：夏休みの課題については、1学期に学んだことを生かし、夏休みだからこそ取り組める内容に挑戦してほしいという思いから提案しています。ただし、課題が子供たちにとって負担に感じられる場合もあるかもしれません。今後は発達段階に応じて内容を十分に吟味し、子供たちが主体的に取り組めるよう、改善を図ってまいります。

- 毎月発行される学校便りに、以前の様に全学年のその月の行事を記載してほしいです。行事を見落とす事があるので、是非ご検討ください。学校行事を以前の様に、毎月発行されるお便りに記載してほしいです。

A：予定をご確認いただきありがとうございます。前年度までは、複数の媒体に予定を記載しておりましたが、複数に記載することで内容に相違が生じ、情報が分かりにくくなるがありました。そのため、今年度からは予定等を毎月末に発行しております「下校時刻表」に一本化して掲載することとしています。なお、急な追加や変更が生じた場合には、「tetoru」にてお知らせいたしますので、ご理解いただけますよう、お願いいたします。今後は、「下校時刻表」の標題を「〇月行事予定表」とし、内容についても改善を図ってまいります。また、年間の行事予定につきましては、5月に「令和7年度学校行事予定表」として配信しております。

- 学校の門は常に開いているのでしょうか。他県で学校に車が突っ込んだニュースをみたり、先日は日曜の校庭で他校の生徒と大根布の生徒でケンカがあったと子供から聞きました。いつでも開いているのは便利ですが、逆に心配でもあるなと思いました。

A：最近、さまざまな危険な行為が報道されており、保護者の皆様のご心配はよく分かります。しかしながら、現時点で物理的に門を開閉式にすることは難しい状況です。昨年度は複数の防犯カメラを設置するとともに、校内の施設を徹底するなど、安全の確保に努めております。今後も、ご理解とご協力をお願いいたします。

- テルのアンケートで、出席番号を入れる必要があるのか。毎回確認しなければならない。名前の記入があるのなら、学年、組、名前が良い気がします。

A：アンケートへのご協力、ありがとうございます。出席番号につきましては、番号の記入により、データ処理の際に大変効率よく確認することができています。お手数をおかけいたしますが、ご協力くださいますようお願いいたします。

- 不審者や熊対策に集団下校や朝の見守りを増やすべき。

A：現在、安全パトロールの皆様には、登下校時の暑い日や寒い日も、子供たちの安全のため、要所に立ってご協力いただいております。しかしながら、地区での募集や個別の呼びかけを行っても、高齢化の影響もあり十分な人数が集まらない状況であり、これ以上無理をお願いすることもできません。つきましては、保護者の皆様には、PTAで実施している「愛のたすきリレー」に積極的にご参加いただきたいと思います。また、学校でも、緊急時には集団下校の実施や校区の見回りなどを行い、今後も、学校とご家庭、地域で連携し子供たちの日々の安全確保に努めてまいります。

○ 宿題で出ない限り、自分から読書をする事がないので、ぜひ宿題でも読書を出して欲しいです。

A：ここ数年のアンケート結果からも分かるように、ご家庭で読書の時間を十分に確保することは難しくなっているようです。そこで、子供たちが少しでも本に親しみ、読書の楽しさを感じられるよう、学校では次のような取り組みを行っています。

- ①月に一度「読書の日」を設け、家庭で読書をする時間をつくっています。
- ②週に一回は各学級で図書室に行き、読書を楽しむ時間も大切にしています。
- ③各学年で必ず読むことになっている本を「必読書カード」として一覧にまとめています。このカードを使うことで、読みたい本を選びやすくしています。
- ④読書量と質の向上を図り、全校集会で表彰を行っています。

これらの取り組みを通して、子供たちが本に親しみ、読書の習慣を育てていけるよう努めています。ご家庭でもぜひお子さんと読書についてお話ししてみたり、メディアから離れ、ともに読書を楽しむ時間を設けたりする等してみてください。

大雪のために、予定しておりました第2回学校評議員会を書面にて行い、 学校経営についてのご助言をいただきました。

◆今年度の学校評議員は以下の皆様です。

会長 行野 修一 様 (元大学公民館長)

委員 小林 由利子 様 (主任児童委員) 新谷 外代治 様 (安全ボランティア代表)

松川 仁美 様 (ハマナス公民館長) 府波 幸愛 様 (PTA 代表)

- ・多くの児童が楽しく学校に通い、目標に向かって努力している姿がみられ頼もしい。
- ・最近では、ネット等により多くの情報が容易に得られるようになり、学習面でも非常に役立つ時代になった。しかし、その中には間違った情報や、使い方を間違えると危険なことになることも多いようだ。そのようなリスクがあることも指導していくことが大切である。
- ・教育講演会で「ネット依存と心と体の健康」について取り上げたことは、時代にあった重要なテーマであり、とてもよいことだ。大人である私たちもよい手本となるよう、節度あるネット利用を心がけたい。
- ・家庭での読書時間が少なくなっているように思う。家族で話し合い、曜日、時間を決めて家族とともに読書をする時間ができればよい。
- ・学校では、たくさんの方の事を子供たちに指導していることを再確認した。これからもよろしくお願いします。

貴重なご意見をありがとうございました。今後の教育活動に活かしてまいります。

